

包括だより

～「地域包括支援センター」は篠原地域ケアプラザの一部門です～

〒222-0022
横浜市港北区篠原東 2-15-27
TEL : 045-423-1230
FAX : 045-423-1257
発行責任者：所長 高橋 真登香



ちいきほうかつしえん

地域包括支援センター(包括)とは・・・



篠原地域ケアプラザ
マスコットの
キクちゃん

地域の身近な相談窓口です！！

高齢者福祉を中心に、障がい福祉や生活支援など全般的に福祉・保健に関する業務を実施します。

保健師または看護師・社会福祉士・

主任ケアマネジャーの3職種の職員が対応いたします。

ちょっとした心配事やお困り事もお気軽にご相談ください。

①福祉・保健の総合窓口

②介護予防の拠点

地域包括支援センターの4つの機能

③高齢者福祉の支援

④身近な「権利擁護センター」

福祉・保健の総合窓口

介護保険に関すること、その他福祉サービスに関すること、健康・医療に関すること、保健衛生、精神保健に関することなど、福祉・保健の相談窓口です。

介護保険サービスを利用したい!!

- *介護保険とは何？
- *介護保険の利用方法
- *介護保険サービス
- *介護保険以外のサービス

介護保険について知りたい!!

- *介護保険申請(代行)
- *ケアマネジャーの紹介
- *認定前サービス利用の場合の暫定ケアプラン作成の相談



まずはお気軽にご相談ください!!

電話 : 045-423-1230

FAX : 045-423-1257

相談時間 : 9:00~17:00

休館日 : 12月29日~1月3日、
毎月第3月曜日

※新型コロナウイルスの感染状況により、相談時間が変更になる場合がございます。

権利を守るにはどうする?

- *後見制度(法定・任意)とは？
- *虐待をされている
- *自分の意思が反映されない
- *お金の管理や支払ができなくなってきた

こんなときどうするの??

- *介護サービス等に関する苦情
- *家族の物忘れがひどくなった...
- *家族の介護が大変...
- *日々の見守りが必要...



新型コロナウイルスに便乗した悪質商法にご注意ください！

◎「コロナで困っている」等と言い、
嘘や強引な勧誘で魚介類を購入させる手口に気をつけましょう！

魚介類の送り付け商法については、全国の消費生活センター等に以前から相談が寄せられているようですが、新型コロナウイルスの影響により在宅する人が増えているとみられるため、このような電話勧誘には注意が必要です。

◎「新型コロナウイルスの影響でお客が減少している」「助けてほしい」などと消費者の関心を引き、魚介類の購入を勧めてきます。

◎不審な点があった場合には、連絡先を言わない、相手と話し込まずに、きっぱりと断りましょう。

(独立行政法人国民生活センター ホームページより)

不審に思った場合や、トラブルにあった場合は、消費生活センター(消費者ホットライン 188)や警察に通報しましょう(港北警察 045-546-0110)。



一人で悩まずに警察や家族に連絡を！

わた史ノート～これからの人生をわたしらしく～

わた史ノートをご自身のためにご活用ください！

～港北区版エンディングノート
『わた史ノート』の中身の一部をご紹介します～

わたしのこと

(1) わたしの名前など

名前	生年月日
住所	
本籍地	

(2) 好きなこと

- 趣味
- 特技
- 好きな食べ物
- 好きな飲み物
- 好きな色
- 好きな言葉
- 好きな時間

好きな音楽・歌手

大切な人へのメッセージ

あなたへの思いを伝えよう。このノートに記入した内容は、遺言書として法的に認められ、お葬式やご遺体の火葬に当たって決まることがあります。詳しくは18ページをご覧ください。

さんへ

年 月 日 記入

さんへ

年 月 日 記入

(3) きれいなもの・苦手なこと

このノートは、あなたのライフプランを考える、自分の気持ちや想いを大切な人に伝えるためのノートです。自分の想いや希望・考え方を、書きやすいところから書いてみませんか？

『わた史ノート』に関する、ご相談・お問い合わせやお渡し場所は、港北区役所高齢・障害支援課や区内の地域ケアプラザになります。

篠原地域ケアプラザでもお渡しができます。
お問い合わせください。

「私のプロフィール」
これまでの暮らしをふり返り、大切なものへ想いをまとめておく

「これから編」
これからやってみたいこと、
知ってほしいこんな想いを
記しておく



※ノート作成後は保管場所にご注意ください

横浜市篠原地域ケアプラザ 電話：045-423-1230 FAX：045-423-1251

